

個性発信
話題の商品

デザイン・マテリアル・コーティング 日本ゲージ

クリーナー 小型容器追加



日本ゲージ（茨城県茨城町、山野内十一郎社長）が、独自の液体クリーナー「デザイン・マテリアル・コーティング」のシリーズ展開を加速している。1月には30ミリットルの小型容器に詰めたタイプを発売した。持ち運びに便利で、スマートフォンや手鏡などの手入れに最適なクリーナーとして提案する。エレベー

ターの板金部品製造が主力の自社の知名度を高めるツールとしても活用していく。アルカリ性水溶液をベースとした同クリーナーは、アルコールを主成分とせず、材質を傷めにくい特徴がある。ステンレス板やアクリル板などの表面の汚れの除去に使える。30ミリットルタイプの消費税込みの価格は500円。当初はエレベーター内装の清掃用に開発したが、幅広い用途が見込めると判断、1年前に一般販売に踏み切った。会社全体の新規顧客開拓にも貢献しており、山野内大二郎取締役は「エレベーターの保守や修理など従来取引のなかつた企業と結び付くきっかけになっている」と語る。